

# CASBEE® 戸建-新築

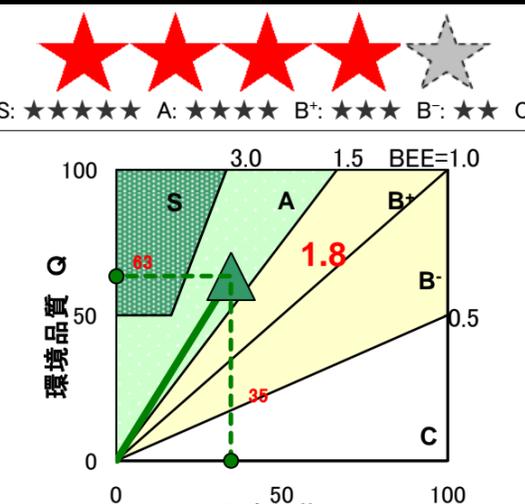
# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE\_DH-NC\_2010v1.2

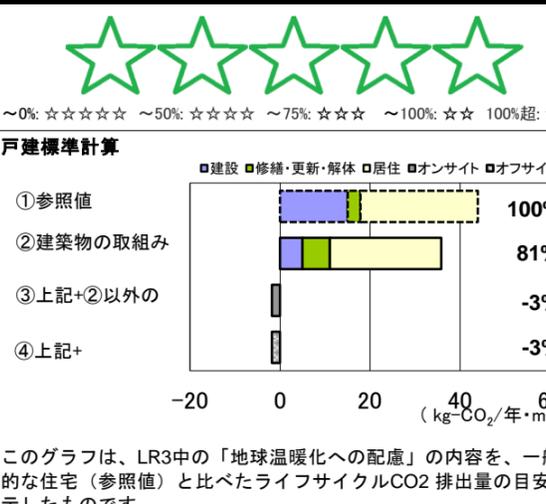
1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	申請者の希望により非表示	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定	
竣工年月	2015年2月	予定	持ち込み家電等	仮	
建設地	茨城県つくば市	確定	外構の仕様	仮	
用途地域	第一種低層住宅				
省エネルギー-地域区分	IV				
構造・構法	軽量鉄骨	確定	<備考>		
階数	2	確定	評価の実施日	2014年12月22日	
敷地面積	242 m <sup>2</sup>	確定	作成者	桂 泰輔	
建築面積	64 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2014年12月22日	
延床面積	128 m <sup>2</sup>	確定	確認者	桂 泰輔	
世帯人数	2	確定			

### 2-1 すまいの環境効率 (BEEランク&チャート)



S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

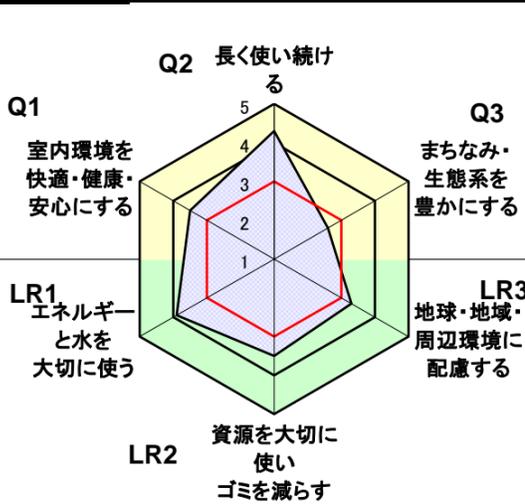


戸建標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

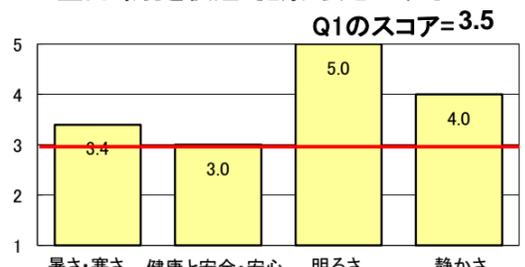
LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

#### Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

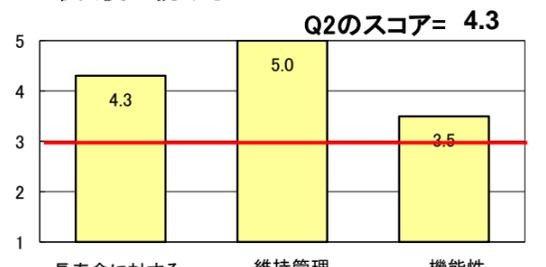
Q1のスコア= 3.5



暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ

#### Q2 長く使い続ける

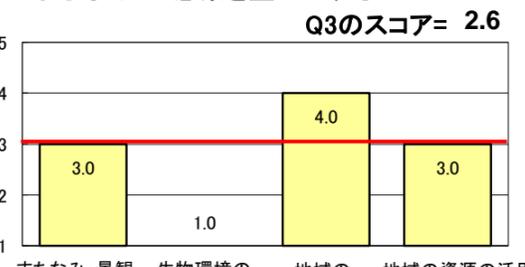
Q2のスコア= 4.3



長寿命に対する 維持管理 機能性

#### Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア= 2.6

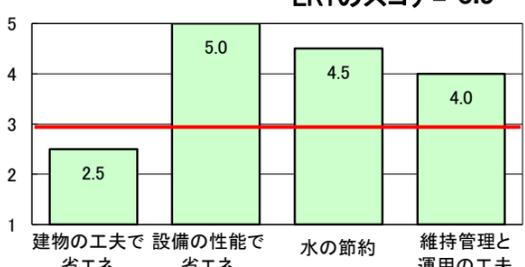


まちなみ・景観 生物環境の 地域の 地域の資源の活用

#### LR 環境負荷低減性

#### LR1 エネルギーと水を大切に使う

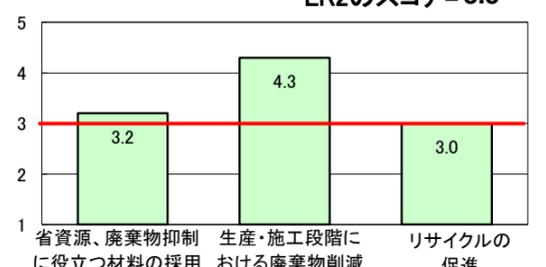
LR1のスコア= 3.9



建物の工夫で省エネ 設備の性能で省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫

#### LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

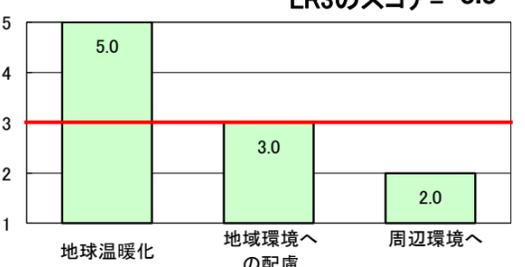
LR2のスコア= 3.5



省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進

#### LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア= 3.3



地球温暖化 地域環境への配慮 周辺環境への配慮

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b></p> <p>茨城県つくば市のつくば万博記念公園に程近い閑静な住宅地です。豊かな住環境を共有できるよう街並みガイドラインを定めて良好な街並み形成を図っています。当物件では太陽光発電システム11.9KWの採用やエコキュート、高効率エアコン、さらには風呂の残り湯を洗濯に再利用できるシステムの採用等省エネ実現を図っています。</p>		<p>省エネ、創エネの実現と、HEMSによるエネルギーの見える化・マネージメントにより豊かな暮らしの実現をお手伝いしています。</p>
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>外壁に160mm、天井に210mmの断熱材を充填した基礎断熱工法で次世代省エネルギー区分IV地域の基準を超える断熱性能を確保しています。また、LDKや主寝室等の主な居室は南面に窓を設ける間取りとして明るさの確保をしました。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>建物本体は劣化対策等級3の性能を確保するとともに、設備配管は維持管理しやすい「ヘッダー方式」を採用しています。また、維持管理としては、定期点検に加え、24時間相談窓口を設置するなど当社オリジナルのサポート体制を整えています。</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>前面道路との境界は、塀などを設けない見通しの良いオープン外構とするとともに、街並みガイドラインを順守し、外壁面のセットバック等を行い、通風・採光・見通しの良さを確保しました。</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>建物の基礎は外周面に断熱材を施工した基礎断熱を採用。また、全居室にLED照明、台所に節湯型機器を採用しており、更に、南面に11.9KWの太陽光発電システムを搭載しています。(HEMSの採用によりエネルギーの見える化を図っています。)</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>外装・内装材には窯業系サイディング、タイル、断熱材及びせっこうボードなど省資源に役立つ材料を使用しています。また、主要部材を生産している工場は、ISO14001認証とゼロエミッションを達成しています。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>周辺温暖環境の改善として、南面の庭に芝生等の緑化を計り出来るだけ地表面の高温化や蓄熱を防止しています。また、雨水排水樹は浸透式を採用しており雨水の敷地外への排出抑制を図っています。</p>